

県高体連フェンシング専門部より  
令和2年度鹿児島県高等学校新人フェンシング大会における  
新型コロナウイルス感染防止対策

### 〈大会の開催にあたって〉主催者側が行う対策

1. 試合は無観客での実施
2. 更衣室の利用人数制限
3. 3密を回避するための会場レイアウト（選手待機所，試合場の間隔）
4. 窓や扉を開放して換気の徹底
5. 選手，監督，引率者，競技役員動線上にアルコール消毒液を準備
6. トイレなど洗面所に石鹸等を準備
7. 試合間に複数の者が触れると考えられる場所を定期的に消毒
8. 競技役員のマスク着用の徹底
9. 開閉会式の省略
10. 入場者（選手，監督，引率者，競技役員）の情報調査（連絡先や当日の体温等）

### 〈大会に参加するにあたって〉参加者が遵守すべき事項

1. 大会前2週間の間に以下の事項に該当する場合は参加を見合わせること
  - (1)平熱以上の高熱（概ね37.5℃以上）
  - (2)咳・風邪等の症状（花粉症は除く）
  - (3)臭いや味に異常がある
  - (4)体が重く感じたり，疲れやすかったりする
  - (5)同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
  - (6)過去14日以内に政府から入国制限，入国後の観察期間を必要とされている国，地域等への渡航又は該当在住者との濃厚接触がある場合
2. 県高体連様式の体調チェック表（生徒用・部活動顧問用）に入場者一覧表を添えて，必ず提出すること
3. マスクを必ず持参し着用すること。ただし，ウォーミングアップ及び試合中のみ，マスクを外すことができる
4. 競技中の選手の発声は最小限にする
5. 応援は声を出さずに拍手等とする
6. 石鹸を使っての手洗いやうがい，アルコールでの手指消毒を必ずこまめに行う
7. 握手やハイタッチの身体接触は避ける
8. ミーティング等は短時間で行い密にならないように配慮する
9. ユニフォーム，メタルジャケット，グローブで顔をぬぐわない
10. 会場等で急に風邪症状の生徒が出た場合，部活動顧問（引率責任者）は本部に報告するとともに，保護者及び所属校の管理職に連絡して帰宅させる。その際，他の生徒等への健康観察を徹底する
11. 大会終了後，2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は，本専門部に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告する